

T5 転生騎士と

ある
貴族の【約束】



あらあら

死んでしまったては
聡明な騎士様も
哀れなものだね

誰……だ

フッ……
いいだろう
貴方にチャンスを
あげよう

なに……
悪い魔女の
気まぐれな戯れさ

第二の人生
上手くいくといいね

騎士セルード様

くっ…

殺せ……！

迂闊だった
自分の力を過信
していた……

俺
騎士セルードは
死の間際何者かの
手で転生を果たした

今の名は
リマリア・シュルト
田舎騎士家の娘だ

これから王都にある
という騎士学校へ
向かう途中だった
……のだが

そこで見つけた
怪しい馬車に
つい前世の癖で首を
突っ込んでしまった

その結果がこれだ

殺すだなんて
とんでもない

折角別荘まで
連れてきたのに

まさか奴隷馬車
それも貴族が乗って
いるとは……

第一君が死んだら
奴隷たちがどうなるか
わからないよ？

ぐっ……

……
そうだ♪

ひとつ
君に提案
しよう

君が代わりに
僕を楽しませてよ

なっ

どう？

そしたら
あの子たちは開放
してあげよう

コイツツツツ

ふん

俺は騎士
そして魂は男だ

このような
下種に降る
など……!!

だがっ…

…絶対だな

…物分かりが
いい娘は好き
だよ

じゃあ
縄は解いて
あげるから

この中の服に
着替えて僕の
部屋にきてね

おっほ!!

思った通り
よく似合ってる
ねェ!!

それは
どーも...

この
スケベ貴族...ツ

ほらほら
恥ずかしがって
ないで手どけて

痛っ

かし

おっほ
綺麗な
ピンク色

うあ

ル

いただき
ましゅ！

な!?
何を!?
今の声
俺が—!?

それに何か
身体がおかしい
力が……

これ着てから
力入らないでしょ

そりゃこんな
見た目だもんね
催淫効果の一つや二つ
ついてるよね

ふに

ほらほら
声我慢しなくて
いいんだよ

耐えろ
俺は騎士だ
男だ

っ!!
誰がっ

そう?
じゃこっちは

うわッ!!
おい



おほ

こっちも綺麗な
ピンク色

こんな下種に
屈しはしない!!



!? !? !?
今なにされっ

おっ
クリ弱い
の
かわいー



おっおっおっ

こんなヤツにつ

あれ
もしかして
イツちやった？

やい
ちがつ

あ

意外と
淫乱なのか

うーん、
な

な

おっおっおっ
おっおっおっ
おっおっおっ

あーあーあー



リマリアちゃんの
きつきつ淫乱ま〇こ

最高だね!!

屈しないっ
屈したくない
ツのに…!!

この下着の
せいでっ…!!



だーめ
僕もうすぐ

そらっ
中に出すよ

あー
イクイク

何言ってるの
下のお口は
正直だよ！



7
騎士としての
誇りも尊厳も

何もかもを
踏み躪られて
犯されて

それでも辛うじて
理性だけは保ち
続けた



奴隷たちを
救うため

心だけでも
一人前の騎士
であるため

俺が男^俺で
あるために

ふう…今日も
最高だったよ
リマリアちゃん

あれから
何日経った
……？

早く王都にも
行かないと…
なのに…

まだっ
ダメなのか…？

ん？
ダメって？

とぼけるな…！

いつになったら
奴隷を開放する
んだ…！

もう十分
楽しんだら
いい加減に…

あーっ！
そういえば言ったね
そんなこと

あの子たちなら
全員売っちゃった

……は？

嘘は言っていないよ
文字通り
僕からは
開放されたんだ

何…言っ

じゃあ俺は
今まで何の
ために……

ところで
リマリアちゃん

君…まだ満足
してないんじゃない？



ふざけるな…
俺は

いやいや
見ればわかるよ
何回君とやってる
と思ってるのー

…実は僕もまだ
やり足りないん
だよな

今まで見ず知らずの
奴隷のために
頑張ったじゃない

なら今くらい
思う存分に
溺れてもいいん
じゃない？

でも俺はっ…

騎士様だって
完璧じゃない
息抜きも必要さ

息…抜き…？

そう

だから大丈夫
今は誰も君を
咎めない



男……?



男って
なんだっけ



リマリアちゃん

おほっ
すごい
すごいよっ

…まあいいや



射精

フ

でもまだだろ？

もう……

もう……
気持ちいいことしか
考えたくない

ちんぽ…
くらさいっ…

さあ……おねだり
してごらん
君が望むならなんでも
してあげよう

つあ…

「ちな」

$$\frac{1}{2}$$

はあっ
やっぱり最高だ
君は







いい!!
本っ当にいいね!!

今までの
ツンツンもいいけど

これはこれで
最高だ!

Love Love



まったく
君という娘は

おは
ん♡

本当に
淫乱娘だな！

おは
ん♡

おは
ん♡

おは
ん♡

おは
ん♡

おは
ん♡

おは
ん♡

おは
ん♡

おは
ん♡

おは
ん♡

おは
ん♡

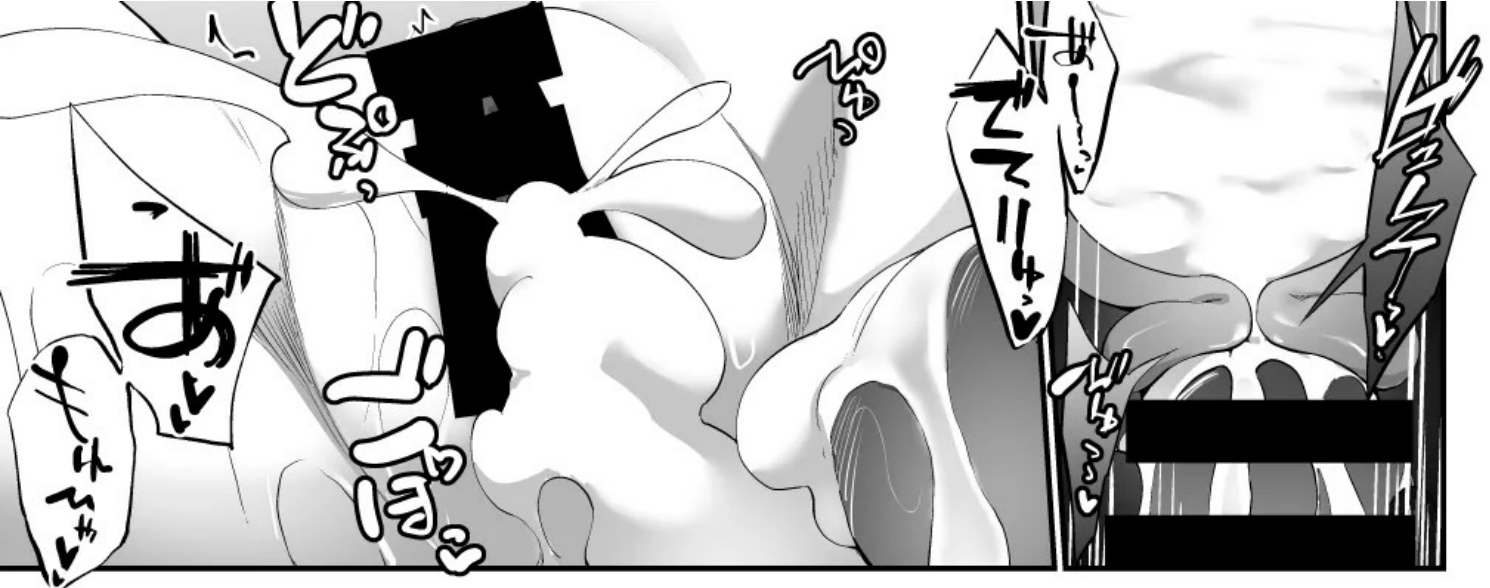
おは
ん♡

おは
ん♡

ほら
最後までちゃんと
おねだりしてごらん！





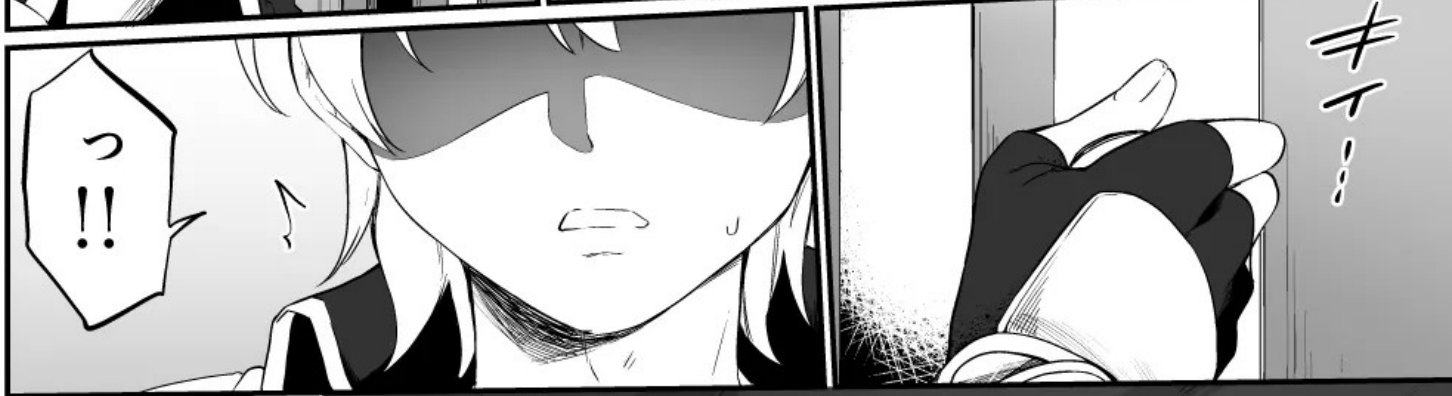




彼がここを離れて
数時間...といった
ところでしょうか

くっ...
一歩遅かった
ようですな...

ガッ



っ!!

キッ!



この子は...

す

す

